



「満開の河津桜」

デイケアがじゅまる ドライブ in 古田 の様子です。

CONTENTS

- 02 田上理事長特別功労賞受賞／理事長短歌集
- 03 清水副院長兼看護部長就任あいさつ／
令和4年度新入職員紹介／木原顧問看護協会功労賞受賞
- 04 認知症疾患医療センターだより/ものわすれ相談室のご案内
- 05 デイケアがじゅまるニュース
- 06 ～作業療法だより～イベントが開催されました
- 07 当院でのコロナ対策について／芸術作品コーナー・お知らせ等

田上理事長 特別功労賞受賞

令和4年6月18日、田上容正医療法人純青会理事長が鹿児島県医師会から特別功労賞を授与されました。12年にも永きにわたり、鹿児島県医師会に尽力され、また、その前の20年間は熊毛地区医師会会長として、種子島の離島医療発展にも尽力されて来られたことが評価されました。

鹿児島県医師会の役員はこれまで離島からの選出が無かったようで、離島の声を県に直接届けていただいた功績も計り知れないです。

今後は離島医療をさらに発展するよう尽力される決意を述べられました。



理事長短歌集

春の息吹

一、大寒の過ぎし日の朝庭先の

しだれ梅咲く春遠からじ

一、梅は切り桜切らぬとつぶやきぬ

庭師の業の基本たるらし

一、白き梅緋色の桜いっせいに

俄かに庭は賑やかになり

一、木蓮はいまだ背伸びの季にあらず

小さき枝に蕾がひとつ

一、黄に枯れし庭の芝生は毛布かな

猫の二匹がうずくまりおり

令和五年 二月 田上容正

清水副院長兼看護部長 就任あいさつ



寒さも一段落し、陽射しも春めいてまいりました。皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。せいざん病院の桜は一足早く鮮やかな花が咲き始め、春の訪れを告げています。コロナ禍となり3年が経過しました。私自身の変化としましては、コロナ禍前より当たり前の日常に感謝が出来るようになり、今までと同じ事でもより幸せを感じられる事は大きな収穫のように思います。

1年間看護部長を務めてまいりましたが、令和5年1月1日より副院長を兼任することになりました。(写真は令和5年1月4日に外来部の皆さまから就任祝いをしていただいたものです。)大変な重責に身の引き締まる思いですが、各部署の思いをつなぐ役割が担えるように、ひとつひとつ丁寧に取り組んで参ります。

患者様に寄り添い、回復を共に喜び合いながら、患者様・ご家族・職員が「ここで良かった。」と思える病院づくりをみんなで行っていききたいと思えます。

本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

木原顧問 看護協会功労賞受賞

令和4年6月18日、木原看護部顧問が看護職員として鹿児島県医師会より永年にわたり地域医療の発展・向上に貢献され、看護協会功労賞を受賞されました。

看護師として2年間離れた時期はありましたが、45年が過ぎました。素晴らしい仲間にも恵まれ、仕事に誇りを持ち続けることが出来たことに感謝しこれからもまずは5年を目標に若いスタッフ達に囲まれながら誇りを持って頑張っていきたいと思えます。(木原顧問)



令和4年度 新入職員紹介



能野 彩弥加 看護師
(1病棟)

精神科で働くことが初めてなので、分からないこともあります。スタッフの方々のお陰でとても助けられています。これからもよろしくお願いします。



吉田 沙穂理 看護師
(1病棟)

ご迷惑をお掛けすることも多々あるかもしれませんが、一つ一つ一生懸命に頑張りたいと思えます。よろしくお願いします。



岩崎 真一 職業指導員
(就労継続支援B型ほのぼの)

昨年の11月からほのぼのに入職しました。日々、やさしい利用者の皆様と職員でチームワークを十分に生かして、楽しく作業に取り組んでいます。宜しくお願いします。



伊豆元 里美 生活支援員
(グループホーム一歩)

入職して2か月が経ちました。まだまだ分からない事ばかりですが、1日でも早く仕事に慣れ、戦力になれるよう頑張りますので、御指導のほど宜しくお願い致します。

認知症疾患医療センターだより

＝認知症研修会（院内研修と合同研修会）の開催＝

12月9日（金）鹿児島大学病院 崎元仁志医師を講師に「認知症医療における入院・服薬のメリット・デメリットについて」と題して、研修会を開催。地域包括支援センター職員やケアマネージャー等多くの方に参加していただき、認知症医療における服薬や入院のタイミングと観察のポイント、対応の仕方を学びました。

（※新型コロナ感染対策を考慮し、会場とリモートでの同時実施）

高齢化に伴い、認知症患者は増加傾向にあり、一人暮らしが多い等離島では課題も多いが、病気や症状を理解し、本人の困りごとをしっかりと見極め（何に一番困っているかを探してあげることが大切）環境調整等支援していくことが必要であり、医療・介護・福祉の連携の大切さを改めて感じた研修会でした。今後も感染対策をとりながら、研修を開催していきたいと思っております。

認知症についてより相談しやすい体制づくりのために「ものわすれ相談室」を開設し、相談会を実施しています。



もの忘れがちょっと気になるなあ…
どう接したらいいかなあ…
お困りのこと一緒に考えていきましょう!!
お気軽にお寄りください。

相談は無料です

グループホーム「一步」敷地内
（旧種子島産婦人科跡）

「ものわすれ相談会」

日時：毎週木曜日
午後1:30～3:00
場所：ものわすれ相談室

- ♡ 認知症カフェ（第4木曜日）開催
興味のある方はお問い合わせ下さい
- ♡ 電話相談もご利用ください。
（月から金曜日、9時～17時）

医療福祉相談窓口：0997-28-3771

せいざん病院 認知症疾患医療センター



初詣 in 伊勢神社



書初め



正月あそび (かるたと福笑い)



節分 ~ 手作りお面で豆まき ~



ドライブ ~ 満開の河津桜 ~

桜梅桃李

「オンリーワンの美しさを大切に」

「デイケア がじゅまる」は4月で10周年を迎えます。昨年、約一カ月にも渡る長期閉所などコロナ禍の影響を強く受けたデイケアでしたが、無事に新年を迎えることができました。本年は1月4日の初詣に始まり、様々な活動や行事を感染対策を継続しながら行っています。



スタッフ ゆく人 ~ ふと止まり 今か先かと 回り道 ~

3月末日でデイケアを卒業(退職)します。多くの方々に育て、支えていただいたことをこの場をお借りして感謝申し上げます。資格は取得するも、就活に失敗した末に流れ着いたのは10年前。それは、せいざん病院が現在の住吉中学校跡地へ移転した日でした。「その備品はここ!これはどこに置く?」、そのような声が聞こえる中で島での生活は始まり、コロナ禍を過ごし、馬毛島に揺れる中で終わります。



メンバーさんに初めてのカメラ撮影をしていただきました (写真部にて)

< 8年半のデイケア生活で心に残ったこと >

「あの人はどこでも続かない、デイも同じでは?」そのような声も聞かれたメンバーさん。通い続ける中で役割を見つけて、その人らしく変わっていく姿。そして、その姿を自分達のことのように喜び合うスタッフの姿。

環境で人は変われることを学び、新天地への一步を踏み出す決心をしました。

4月からは医療福祉を離れて新しい道へ進みます。ですが、地球は丸いのでどこかの道でまた会うこともあるでしょう。それまで皆さまお元気で!

デイケア相談員 精神保健福祉士 浜田 武

～作業療法だより～ イベントが開催されました

<クリスマス会>

1病棟では12月22日にクリスマス会が行われました。カラオケ大会も行い、患者さんやスタッフが歌いました。患者さんもいつもより張り切っており、声もよくでて、笑顔もとても素敵でした。

また、かわいらしい着ぐるみを着た審査員の方たちにも、盛り上げていただき、とても楽しい時間を過ごせました。ゲストとして、ウクレレの演奏もあり、優しい音色にも癒されました。



卍 卍 卍 卍 卍 卍 卍 卍 卍 卍

<初詣>

新年を迎え、各病棟、せいざん病院近くの「形之山神社」に初詣にいきました。

特に開放病棟の参拝日は天候に恵まれ、青空と神社の屋根の朱色が美しく映え、心癒されるひとときとなりました。患者さん、それぞれが心を込めて参拝できたのではないかと思います。

卍 卍 卍 卍 卍 卍 卍 卍 卍 卍

作業療法学会発表報告

第32回鹿児島県作業療法学会が、8/27・28にWebと西之表市民会館にて開催されました。

今回、初めて「認知症高齢者に対するグループ回想法の効果について」という演題で発表をさせていただきました。

入院されている認知症患者さん4名の方にグループ回想法を実施し、介入前と介入終了直後の変化を検証しました。その結果、主に心理面において改善がみられました。また、生活場面でも変化がみられました。回想法は認知症高齢者にとって生きる活力につながることを示唆されたいと思います。

本番は緊張しましたが、10分間の発表はあっという間で、とても印象に残る経験になりました。ご協力をいただいた患者さんとスタッフの皆さんに感謝します。ありがとうございました。

作業療法士 後藤麻貴



当院での コロナ対策について

コロナ禍となり、今年で4年目となりました。この期間で新型コロナウイルスは姿・形を変え、猛威を奮ってきましたが、徐々に収束へと向かおうとしています。

当院では基本的な対策として①マスクの着用②手洗い、手指消毒の徹底③換気④密な行動は避ける⑤積極的な抗原定性検査を行い、感染防止に努めています。皆様には新型コロナウイルス感染防止対策として、面会・外泊・外出の制限にご協力頂きありがとうございます。

今しばらくご不便をおかけしますが、新規感染者数の減少と共に、徐々に緩和していきたいと思っておりますので、ご協力お願い致します。詳しくはホームページ又は病院までお気軽にお問い合わせ下さい。

院内感染防止対策委員会



四つ葉のクローバー



春の花畑

入院中の患者さんやデイケアのメンバーさんが芸術活動で作成した作品をご紹介します。

「作業療法／デイケア」
芸術作品コーナー

～職員を募集しています～

看護師・准看護師・作業療法士・
精神保健福祉士・看護補助スタッフ

私たちと楽しく働きませんか？御一報お待ちしております。

TEL 0997-28-3331 事務室（内線303 上妻まで）

Email: info@seizan-hospital.jp



「リモート面会」 のご案内

新型コロナウイルス感染症対策の一環として導入されたこの「リモート面会システム」ですが、普段は島外から遠方で患者様と会えない、島内であつても中々患者様と会えないご家族にご利用いただき、好評いただいております。

これからも患者様とご家族、関係者様により良いご関係を構築出来るように運営して参りますので、詳細はホームページをご覧ください。また、リモート面会のお問い合わせにつきましては、お気軽にお電話又はメールにてお申し付け下さい。



医療法人 純青会 せいざん病院

診療内容

★精神科 ★心療内科 ★内科



ご連絡はこちらまで **TEL 0997-28-3331**

〒891-3104 鹿児島県西之表市住吉3363-2

Email: info@seizan-hospital.jp

URL : <http://seizan-hospital.jp>

診療案内

| | | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----------|----|----|---|---|---|---|---|---|
| 精神科・心療内科 | 午前 | 再診 | ○ | ○ | × | ○ | ○ | ○ |
| | | 初診 | × | × | × | × | × | × |
| | 午後 | 再診 | ○ | ○ | × | × | ○ | × |
| | | 初診 | × | ○ | × | ○ | ○ | × |
| 内科 | 午前 | | ○ | ○ | × | × | × | × |
| | 午後 | | × | × | × | ○ | ○ | × |

※土曜日(精神科)の午前中は月1回となります

「せいざん病院」で検索



関連施設

グループホーム一歩



〒891-3101 鹿児島県西之表市西之表9952-1

TEL 0997-28-3601 FAX 0997-28-3671

Email: ghippo@seizan-hospital.jp

就労継続支援B型事業所ほのぼの



〒891-3104 鹿児島県西之表市住吉4784

TEL 0997-23-8361 FAX 0997-23-8362

Email: honobono@seizan-hospital.jp

鹿児島県指定

せいざん病院 認知症疾患医療センター

専門医療相談電話: **0997-28-3771**

受付時間: 月～金(祝・祭日・年末年始・盆を除く)

午前9:00～12:00 / 午後1:00～5:00

検査体制連携病院

・種子島医療センター ・鹿児島大学病院

認知症についてひとりで悩まず専門スタッフにお気軽にご相談下さい。